

備前市事務事業評価シート

(平成25年度事業)

事業の概要		事業開始年度	平成12年度	根拠法令・例規等	介護保険法、備前市介護保険条例、備前市介護保険条例施行規則
総合計画	大項目	基本構想	04	土台となる政策「安全・安心」	問担当課(室) 介護福祉課 合職・氏名 介護保険係長・杉田和也 先電話 0869-64-1828 このシート作成に要した時間 5.0 時間
	中項目	基本計画	06	誰もがいつまでも安心して暮らせるまち	
	小項目	施策	21	高齢者への福祉の充実	
事務事業名		15	介護保険制度運営事業		

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	国・県・市内の担当部署ほか／介護保険被保険者・要介護(支援)認定者及びその家族	事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価
目的(何のために)	介護保険事業及び保険財政の運営に係る業務を執行するため。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	介護保険事業の運営を円滑に行う。また、住み慣れた地域で生活を行っていくための地域密着型サービスを充実させる。	

事業の実績			
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	介護保険給付管理事業	介護保険事業を円滑に運営できるように、諸事務経費の確保と地域密着型サービスの整備を推進する。	◎
	連合会負担金事務	保険給付関係の事務処理を国民健康保険団体連合会へ委託していることによる負担金支払事務。	○
	償還金事務(国・県)	国・県・支払基金等の介護給付費負担金等の過年度分を9月に予算化、12月から3月間に精算する。	○
	一般会計繰出金事務	一般会計から介護保険特別会計への繰出金を精算し、9月に予算化する。	○

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	事業費	必要人員	人	43,167	33,149	25,823
	事業費	必要人員	人	0.23人	0.28人	0.66人
	事業費	必要人員	人	2,216	2,646	5,791
	事業費	必要人員	人	45,383	35,795	31,614
	財源	国・県支出金	千円			
		受益者負担	千円			
		繰入金	千円	8,987	9,482	12,527
		その他(繰越金)	千円	36,396	26,313	19,087
	一般財源	千円				
受益者負担比率	%					

結果指標	結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	不適切給付の取下げ件数	件	26	24	34
	対前年比	%	-	92.3%	141.7%
	活動コスト	円	148,078	150,458	156,676
	単位当たりコスト	円	5,695	6,269	4,608

事業の成果						
介護保険事業費見込と実績値(円)	成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
	目標値(A)		3,234,025,000	3,415,158,000	3,659,002,000	3,867,590,000
	実績値(B)		3,095,874,045	3,171,965,182	3,304,266,487	到達目標値
達成率(B/A)		95.73%	92.88%	90.31%	3,867,590,000	
成果指標設定の考え方・式や説明						
備前市高齢者保健福祉計画・備前市介護保険事業計画で立てた介護保険事業費の見込(目標値)と実績値。達成率が高いほど計画通りに事業が行われたことになる。						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ<■-「コピー」して「貼り付け」してください>	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input checked="" type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
有効性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民参画度		C

進行年度(H26年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
			○				
説明		平成26年度は、第5期介護保険計画の最終年となるので、これまでの事業進捗状況をふまえながら次期介護保険計画の策定をすすめる。					

総合評価		総合評価
平成25年度は、給付費が計画見込額の90.31%と前年度に比べて2.57ポイント下回ったが、給付費自体は前年度に比べて増額しており、適正な事業の運営により持続可能な制度運営に今後も努めていく必要がある。		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い

平成27年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
			○				
取組目標		平成27年度は第6期介護保険事業計画の初年度となるため、これまでの成果と課題をふまえながら制度改正にも対応した運営を行う。					

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

がである目的やその留意値目標

がら有効性を評価